

第 26 回施肥技術講習会募集要項

(第 3 回新基礎コース)

1. 主 催： 一般社団法人 全国肥料商連合会
2. 後 援： 農 林 水 産 省 (申請中)
3. 日 時： 2019年5月28日(火) ～ 29日(水)

5月28日	9:15	受 付
	10:00～10:15	開講式
	10:15～18:00	講 義
5月29日	9:00～12:20	実習・講義
		(検定試験免除の方は昼食後解散)
	13:10～15:10	検定試験
	15:10～15:30	閉講式
4. 場 所： 大阪科学技術センター 4階 401号室
〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8-4
TEL06-6443-5324
交通： 【地下鉄】・四ツ橋線「本町」駅下車
28号出口より北へ徒歩5分
・御堂筋線「本町」駅下車
2号出口より西へ徒歩8分
5. 講 師： 渡辺 和彦 先生 (元東京農業大学客員教授)
後藤 逸男 先生 (東京農業大学名誉教授)
小川 吉雄 先生 (鯉淵学園農業栄養専門学校教授)
六本木和夫 先生 (元埼玉県農林総合研究センター部長)
(法令・法規) 野島 夕紀 先生 (農林水産省消費・安全局農産安全管理課長補佐)
*講師プロフィールは別紙の通り
6. カリキュラム： 講義スケジュール表をご参照下さい。
7. 講義内容： ① 講義時間は1講義50分、休憩10分で行う
② 法規・法令は農水省より講師派遣の上実施
③ 10講義の内8講義は4人の講師により専門の2講義を受持つ

- ④ 実習は富士平工業、藤原製作所、シーメンスヘルスカ、堀場製作所による簡易土壌分析機器、放射能測定器の実演・演習（検定試験の対象外）
- ⑤ テキストは教材「環境・資源・健康を考えた『土と施肥の新知識』」を使用しますので、既にご購入済みの方は受講料から2千円差引きます。

8. 募集人数： 定員135名。 受講生は全肥商連会員（肥料商、商社、肥料メーカー）、普及指導員、日本GAP協会会員、日本農業法人協会の方ですが、会員以外でも会員2名以上の推薦があれば受講可能です。
9. 検定試験： 講習会終了後、検定試験を実施します。（試験時間は50分×2時限）合格者には「施肥技術マイスター」認定証と認定カードを授与し登録します。尚、過去都道府県部会の講習会を受講し「施肥技術指導員」の認定者は、検定試験が免除されますので、申込書認定欄「済」に○印を付けて下さい。
10. 受講料： 2万円。教材をお持ちの方は18,000円となりますので、申込書教材「有」に○印を付けて下さい。尚、1日だけの受講でも受講料は変わりません。
5月10日（金）迄に下記口座へ期日厳守にてお振込み願います。
※ 請求書が必要な方は萩森までご連絡下さい。
【振込先】：
みずほ銀行 銀座通支店（ギンザトウチン）
普通預金 1045075
口座名義 「全国肥料商連合会」
11. 意見交換会： 1日目講義終了後、講師を囲んで意見交換会を準備します。講義内容の補完、生産現場での情報交換等ご活用下さい。（立食・ドリンク付¥3,000円）
12. 認定登録料： 施肥技術マイスター登録を希望される方は、登録料5,000円。（講習会終了後ご案内する登録時お振込み下さい。5年毎に更新します）
13. 募集締切り： 5月10日（金）迄に、FAXでお申込み下さい。
但し、申込み人数が定員に達し次第、締切らせて戴く場合もあります。
14. 宿泊： 大阪は常時混雑が予想されますので、各自早めにご予約願います。

以上

平成 年 月 日

(一社)全国肥料商連合会 殿

(FAX : 03-3817-8882)

受講申込書(大阪)

会社名 :

担当者名 :

住所 : 〒

TEL :

FAX :

第26回施肥技術講習会を受講したいので、下記の通り申込みます。

受講者名	生年月日	年齢	性別	登録	認定	教材	意見交換会
①	T/S/H		男・女	済・未	済・無	有・無	参加・不
②	T/S/H		男・女	済・未	済・無	有・無	参加・不
③	T/S/H		男・女	済・未	済・無	有・無	参加・不
④	T/S/H		男・女	済・未	済・無	有・無	参加・不
⑤	T/S/H		男・女	済・未	済・無	有・無	参加・不
⑥	T/S/H		男・女	済・未	済・無	有・無	参加・不

*既に施肥技術マイスター登録済みの方は、登録「済」に○印を付けて下さい。認定は「施肥技術指導員」、

教材は「土と施肥の新知识」を指しますので、それぞれ該当欄に○を付けて下さい。

受講者E-Mailアドレス :

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

⑥ _____

第26回施肥技術講習会／講義スケジュール表

2019年5月28日(火)～29日(水)

主催:(一社) 全国肥料商連合会 後援:農林水産省(申請中)

NO	5月28日(火)			講義内容
	9:15	受付		大阪科学技術センター 4階401号室
	10:00～10:15	開講式		
1	10:15～11:05		農水省	I. 肥料取締法の概要
2	11:15～12:05		後藤	II. 土壌の基礎知識 1. 「土」と「土壌」の違い 2. 養液栽培の問題点と「土壌」の必要性 3. 土壌の生成 4. 土壌の分類 5. 土壌の特性
	12:05～13:00	昼食		
3	13:00～13:50		後藤	III. 土壌診断と土づくり 1. 土壌診断法 2. 診断分析結果の見方と活用 3. リアルタイム土壌診断 4. 有機物と土づくり 5. 土壌改良資材とその使い方
4	14:00～14:50		小川	IV. 施肥の原理と肥料の種類・特性 1. 施肥の原理 2. 肥料資源の有限性 3. 肥料の変遷と現状 4. 各種肥料の特性
5	15:00～15:50		小川	V. 施肥の方法 1. 施肥量の決定方法 2. 農業と環境 3. 環境にやさしい農業と施肥技術 4. 農産物の品質と施肥
6	16:00～16:50		渡辺	VI. 肥料・ミネラルと人の健康① 1. 農水省が硝酸態窒素に対する考え方を変えた！ 2. 高品質、多収穫の施肥のポイント、注意点 (隠れた元素、マグネシウム、イオウ、ケイ素) ～異常気象、病害対策も含む～
7	17:00～17:50		渡辺	VII. 肥料・ミネラルと人の健康② 1. ミネラルと人の健康、特にケイ素、ホウ素について 2. 有機物施用で生じる微量元素欠乏 (特にホウ素、マンガン、銅、亜鉛)
	18:15～20:15	意見交換会		*有志により実施(会場:館内レストランを予定)
	5月29日(水)			
	8:30	受付		大阪科学技術センター 4階401号室
8	9:00～10:20	実習	メーカー技師	VIII. 簡易土壌分析機器・放射線測定器 みどりくん/農家のお医者さん/RQフレックス/ 環境放射線モニターRadi コンパ外水質計LAQUAtwin等
9	10:30～11:20		六本木	IX. 作物別特性と施肥法 1. 水田土壌の特性と施肥法(水稲・ムギ) 2. 畑土壌の特性と施肥法(露地野菜、畑作物) 3. 施設土壌の特性と施肥法(土壌、野菜、花卉) 4. 樹園地土壌の特性と施肥法(果樹)
10	11:30～12:20		六本木	X. 作物のリアルタイム栄養診断 1. リアルタイム診断技術の必要性 2. リアルタイム診断技術の開発 3. 診断基準値を指標にした施肥管理 4. リン、カリウムを指標とした栄養診断
	12:20～13:10	昼食		*検定試験免除の受講生は昼食後解散
	13:10～14:00	検定試験(1)		
	14:00～14:20	休憩		
	14:20～15:10	検定試験(2)		
	15:10～15:30	閉講式		終了後解散

*講義内容は、一部変更になる場合がありますご了承ください。

第26回全肥商連施肥技術講習会 講師プロフィール

(敬称略)

渡辺 和彦 (わたなべ かずひこ)

元兵庫県立農林水産技術総合センター部長、元東京農業大学客員教授
兵庫県立農業大学校嘱託、吉備国際大学非常勤講師
(一社)食と農の健康研究所所長、農学博士
植物栄養生理、微量要素の第一人者 食と農(ミネラルと人の健康)に造詣深く
啓蒙に務められる。「野菜の要素欠乏・過剰症」、「原色生理障害の診断法」、
「農業技術大系・土壌施肥編」、「ミネラルの働きと人間の健康」、「人を健康に
する施肥」(総合監修)、「肥料の夜明け」他海外を含む著書多数執筆

後藤 逸男 (ごとう いつお)

東京農業大学名誉教授 東京農大発(株)全国土の会代表取締役
「全国土の会」会長 (農家のための土と肥料の研究会)
農学博士 土壌学及び肥料学を専門分野とする。土壌病害の総合防除対策、
土壌改良資材の研究開発。農業生産現場に密着した実践的土壌学を目指す
「環境保全型農業事典」、「土壌学概論」、「施肥管理と病害発生」(共著)、
「土壌・肥料・植物栄養学用語集」、「土壌サイエンス入門」他多数執筆

小川 吉雄 (おがわ よしお)

元茨城県農業総合センター園芸研究所 所長
鯉淵学園農業栄養専門学校教授
農学博士 土壌・肥料学、米麦・畑作物栽培等を専門分野とする。
窒素循環の再生技術を研究、農業と環境問題を研究。「土壌肥料用語事典」、
「地下水の硝酸汚染と農法転換」、「トコトンやさしい土壌の本」(共著)他多数

六本木 和夫 (ろっぽんぎ かずお)

元埼玉県農林総合研究センター園芸研究所果樹担当部長
元女子栄養大学非常勤講師、日本石灰窒素工業会技術顧問
農学博士 野菜、果樹の土壌診断及び効率的施肥管理技術の研究に従事
農業経営を通じ、現場で役立つ施肥管理技術を実践。「野菜・花卉の養液土耕」
(共著)、「リアルタイム診断と施肥管理」、「土壌肥料用語事典」他多数執筆

野島 夕紀 (のじま ゆき)

農林水産省 消費・安全局農産安全管理課 課長補佐(肥料企画班長) 以上